

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで  
 定時株主総会 毎年6月  
 基準日 定時株主総会および期末配当については毎年3月31日  
 中間配当および株主優待については毎年9月30日  
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 東京都千代田区丸の内1-4-5  
 (同連絡先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
 東京都江東区東砂7-10-11 (〒137-8081)  
 TEL: 0120-232-711 (通話料無料)  
 同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店  
 単元株式数 100株  
 公告方法 電子公告により行います。ただし、電子公告によることのできない事故・その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。  
 (公告掲載アドレス) <http://www.takano-net.co.jp/ir/index.html>

ホームページのご紹介

タカノでは、株主・投資家のみなさまへのタイムリーな情報提供および双方向の情報交換を目的に、ホームページに会社情報を掲載しております。是非ご覧ください。



<http://www.takano-net.co.jp>



(コマウスユキソウ)

『名峰 木曾駒ヶ岳』

日本百名山の一つである木曾駒ヶ岳(2,956m)は、当社本店所在地である長野県上伊那郡宮田村と木曾町、上松町の三町村の境界にそびえる中央アルプスの最高峰です。木曾駒ヶ岳は、春、残雪が消える5月頃、岩肌(馬)の形が現れることから、「駒ヶ岳」と名付けられたと伝えられており、別名「西駒ヶ岳」「中央アルプス駒ヶ岳」とも呼ばれます。古くより、「神の馬が住む山」と言われ、木曾の御岳山とともに

信仰の山として多くの人々に親しまれており、現在でも多くの登山客や観光客がこの地を訪れます。また、木曾駒ヶ岳は有数の高山植物の宝庫としても知られ、花の見ごろを迎える7月から9月には、クロユリやヒメユリソウ・コゼンタバナなどのほか、長野県の天然記念物に指定されている中央アルプス固有種「コマウスユキソウ(駒薄雪草)」が華やかに咲き乱れ、訪れた者の心を魅了します。



タカノ株式会社

〒399-4301 長野県上伊那郡宮田村137  
 TEL. 0265-85-3150(代)



2007/03

タカノ通信  
 Vol.23

… 第54期報告書 …

2006年4月1日～2007年3月31日



© Snowman Enterprises Ltd. 2007 Licensed by Sony Plaza Co., Ltd.

Takano  
 タカノ株式会社

証券コード:7885

# 株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素から格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当社の第54期業績並びに次期の見通しについて、次のとおりご報告させていただきます。

## 当期の概況（連結）

当連結会計年度におけるわが国経済は、非鉄金属等を中心とした素材価格の高騰などの影響もあったものの、企業収益の回復による設備投資の増加等に牽引され、緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような環境のもと、当社グループは「常に高い志をかかげ、飛躍的に競争力を高め、高付加価値の製品・サービスを顧客に提供し続ける。」という基本的な考えを掲げ、OEM事業においては引き続き、需要動向に左右されない収益体質を構築するための合理化の推進による徹底したコストダウンの実施および受注拡大のために積極的な新製品開発を行ってまいりました。エレクトロニクス関連事業においては画像処理検査装置部門での新たな用途市場への参入を目的とした積極的な研究開発活動と、装置コストダウンを推進するための海外製造体制の構築およびより効率的な事業運営を可能とするための内部管理体制の拡充に努めてまいりました。

また、企業の社会的責任やコーポレート・ガバナンスへの世の中の関心が高まる中、内部統制の重要性を再認識し、内部統制に関するプロジェクトを発足し、全社的な管理体制・業務プロセスの見直しおよび整備を開始いたしました。

その結果、オフィス家具の販売は好調に推移したものの、液晶製造設備投資需要の急減によるエレクトロニクス関連事業画像処理検査装置部門の売上高減少の影響により、当連結会計年

度の売上高は26,771百万円で前連結会計年度比1,452百万円（5.1%）の減収となりました。

営業利益は1,914百万円で前連結会計年度比1,159百万円（37.7%）の減益となり、経常利益は2,010百万円で前連結会計年度比1,125百万円（35.9%）の減益となりました。

なお、特別損失として貸倒引当金繰入額、棚卸資産評価損等を計上したことにより、当期純利益は998百万円で前連結会計年度比705百万円（41.4%）の減益となりました。

## 次期の見通し

次期の見通しにつきましては、米国経済の先行き、為替の変動懸念、素材価格の高騰等に注意する必要があるものの、企業の設備投資は底堅く推移することが見込まれるなど、景気は緩やかな拡大基調を維持するものと思われま。

このような経営環境にあって、当社グループは、「自立」、「独自」、「俊敏」および「自責」をスローガンとして経営基盤の拡充に努めるとともに、真にお客様に喜ばれる製品・サービスを提供するべく、品質を経営の第一に位置づけて活動してまいります。

また、企業を取り巻く環境の急速な変化に対応するとともに、各ステークホルダーにとっての企業価値を向上させるべく、リスク管理を含めた内部統制の強化に努め、有効なコーポレート・ガバナンスを構築するための経営管理体制の整備を図ってまいります。

2007年6月

代表取締役社長 鷹野 準

## 次期業績の見通し

|       | 連 結                  | 単 体                  |
|-------|----------------------|----------------------|
| 売上高   | 25,000百万円（前期比 6.6%減） | 23,600百万円（前期比 6.6%減） |
| 経常利益  | 1,780百万円（前期比 11.5%減） | 1,650百万円（前期比 14.3%減） |
| 当期純利益 | 1,040百万円（前期比 4.1%増）  | 1,000百万円（前期比 15.4%増） |

# 事業別概況

## ▼ OEM事業

当事業は、当社オフィス家具部門・ユニット部門・エクステリア部門・健康福祉部門に大別されます。

オフィス家具部門におきましては、既存顧客向けおよび新分野向け新製品の開発を積極化させるとともに、管理間接部門の効率化、合理化を目的とした製品製造ラインの見直し、海外調達の強化などのコストダウンを積極的に推進いたしました。その結果、原材料価格の高騰等の影響もあったものの、国内オフィス家具需要の増加傾向にあわせ、販売は増加し、利益面においても増益となりました。

ユニット部門におきましては減収、減益となり、エクステリア部門におきましては、前年度に引き続き、積極的な新製品開発を行うとともに新規顧客の開拓、販売ルートの構築など営業活動に注力したことにより、増収となり、利益面の改善も図ることができました。

健康福祉部門におきましては、主力製品である移動・移乗介護機器のコストダウン、新型移動機器の開発および特定保健用食品の認可取得に向けて、健康食品の研究開発等に努めたこと等により、増収となりました。

以上の結果、OEM事業の売上高は11,414百万円で前連結会計年度比357百万円、3.2%の増収となり、営業利益は411百万円で前連結会計年度比202百万円、96.7%の増益となりました。

## ▼ エレクトロニクス関連事業

当事業は産業機器部門（電磁アクチュエータ）・画像処理検査装置部門に大別されます。

産業機器部門におきましては、販売価格の低下の影響はあったものの、医療・半導体関連市場への積極的な用途開発、海外市場への販売促進等を進めたことおよび金融関連機器・郵便機器向け需要の拡大により増収となり、利益面についても大幅な増益となりました。

画像処理検査装置部門におきましては、国内のFPDメーカー向けの販売は順調に推移したものの、主に韓国・台湾における液晶パネルメーカーの設備投資が前年度比大きく減少したことおよび装置価格の低下等により、減収となり、利益面においても減益となりました。

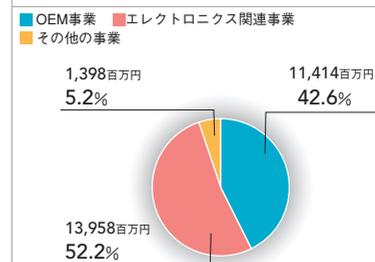
以上の結果、エレクトロニクス関連事業の売上高は13,958百万円で前連結会計年度比2,153百万円、13.4%の減収となり、営業利益は1,228百万円で前連結会計年度比1,382百万円、53.0%の減益となりました。

## ▼ その他の事業

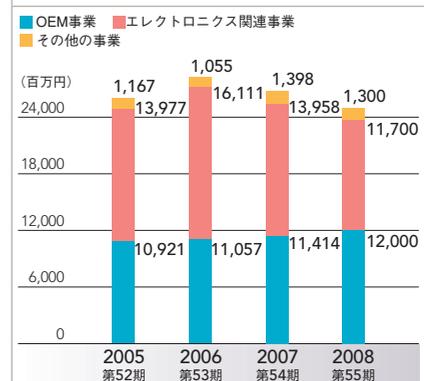
当事業は、工具・機械装置等の仕入販売を行っております連結子会社株式会社ニッコーおよび省力化機械等の製造・販売を行っております連結子会社タカノ機械株式会社が構成されております。

当事業では、企業の生産設備投資が好調であったことにより工具・機械の販売が増加した一方、利益面については販売価格の低下等の影響により減益となり、売上高は1,398百万円で前連結会計年度比342百万円、32.5%の増収となり、営業利益は256百万円で前連結会計年度比15百万円、5.5%の減益となりました。

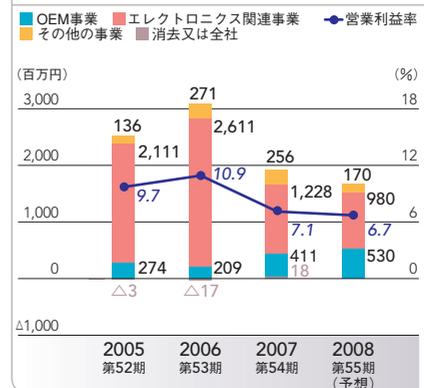
## セグメント別売上高構成比



## セグメント別連結売上高



## セグメント別連結営業利益／営業利益率



特集

# 当社のCSR活動 環境への取り組み

市場のグローバル化やIT化の進展等による企業を取り巻く環境の変化、相次ぐ企業不祥事を受けて、企業に対するステークホルダーからの期待が変化するとともに、企業が果たすべき社会的責任の範囲が急速に変化しております。

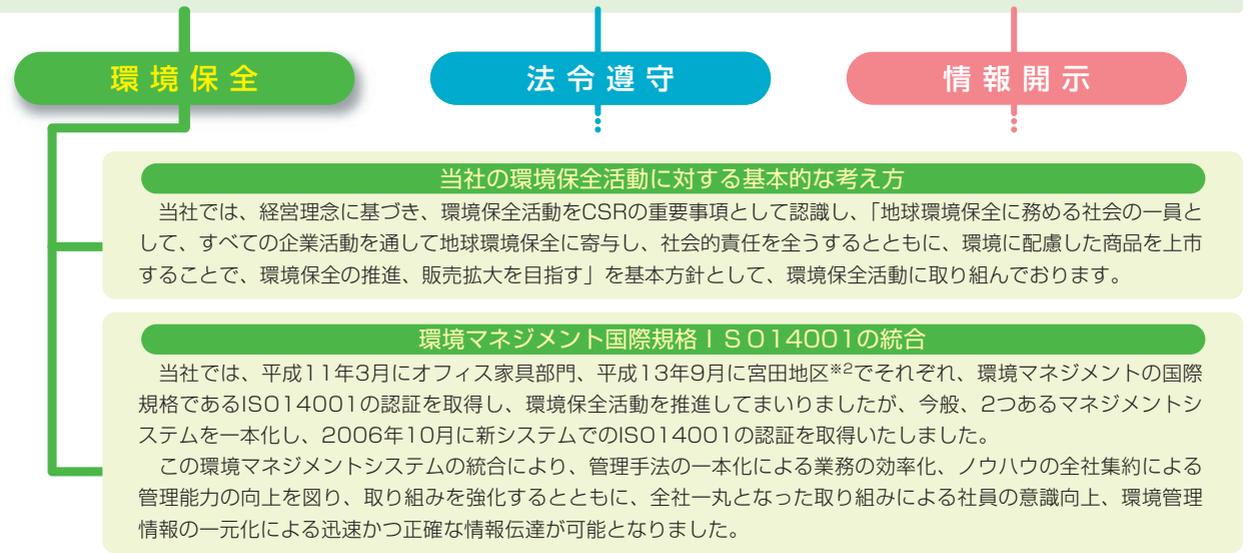
従来、CSR※1は、「製品・サービスを通じた社会への経済的価値の提供」、「納税を通じた社会への利益還元」といった限定的な行動であったのに対し、現在では、「法令を遵守する」「説明責任と情報開示を尽くす」「環境保全を重視する」といった積極的な社会活動への関与として位置付けられるようになってまいりました。

そこで今回は、本紙をお借りいたしまして、当社のCSR活動、特に環境への取り組みについてご紹介したいと思います。

※1：Corporate Social Responsibilityの略。「企業の社会的責任」と訳され、企業が事業活動を営むうえで、様々な社会的な責務を果たそうとする取り組みのことをいう。

## ● 当社のCSR活動に対する基本的な考え方

当社では従前より、「企業は、お客さまや社会の信頼なしでは継続できない」との考え方に立ち、事業運営にあたってまいりました。また、平成10年に制定いたしました経営理念に「倫理を守り、顧客をはじめとするステークホルダーから信頼され、地球環境を守る高い資質を有する企業でありたい」という理念を掲げ、CSRが企業の継続発展に欠かすことのできない重要な要素であるとの認識に立ち、法令遵守をはじめ、情報開示、環境保全活動に取り組んでまいりました。



※2：本社、ユニット部門、エクステリア部門、エレクトロニクス部門、健康福祉部門の総称。

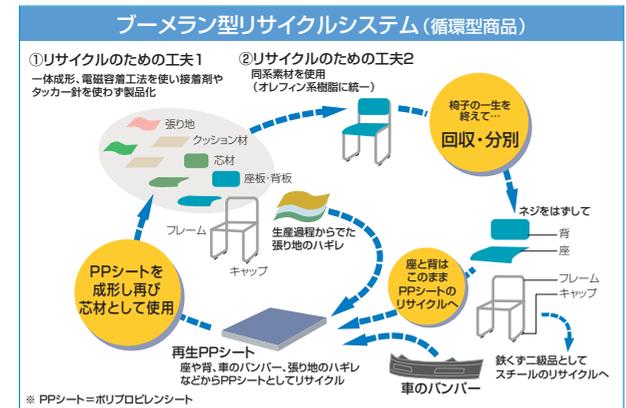
## ● 製品のライフサイクルのすべての段階で環境保全を考慮

当社では、「商品企画から生産までのプロセスおよび販売から廃棄に至るまでの商品のライフサイクルのすべての段階において、環境へのリスク低減と安全を考慮した製品・サービスを提供すること」を環境保全活動の基本思想として活動を行っております。以下では、当社の取り組み事例の一端についてご紹介いたします。

### 製品企画・設計段階での環境保全活動

#### リサイクル設計の推進

当社オフィス家具部門では、商品のライフサイクルアセスメントを考え、「プーメラン型リサイクルシステム」の構築を行っております。「プーメラン型リサイクルシステム」とは、循環型商品の開発により、廃棄物の削減とリサイクル率向上が大幅に図れるシステムをいい、「製品が製造現場で生まれ、お客さまにご利用いただいて寿命を迎えた後、回収分別され、再生材として製品の部品に使用し、また製品に戻っていく」というサイクルを、プーメランが投げられて戻ってくる現象に例えて命名されました。



具体的には、回収・分別された椅子の座と背の部分をリサイクルし、再びクッションの芯材として使用することにより、廃棄物の大幅な削減とリサイクルの向上を図っております。

また、ポリエチレンガス管や自動車バッテリーケース廃材から座・背の部品を形成するなど、再生材利用の技術開発を積極的に行い、リサイクルを積極的に進めております。

今後も環境保全活動をはじめ、法令遵守、情報開示等を積極的に行い、企業の社会的責任を全うするようCSR体制の強化を図ってまいります。

### 製品使用段階での環境保全活動

#### 省エネ商品の提供

当社エクステリア部門では、環境対応を考慮した機能を付加した製品の設計・開発を行い、商品のご利用を通じて、環境保全活動に役立つよう配慮しております。

例えば、当社が販売する住宅用オーニングでは、室内で太陽光を遮断するカーテンやブラインド等とは異なり、室外で太陽光を遮断するため、冷房効率が直射日光の場合と比べ、約67%改善されます。これにより、お客さまの冷房使用時間が削減でき、CO<sub>2</sub>の削減に一役買っていると同時に、キャンパス（日光を遮断する生地の部分）が有害な紫外線を強力に遮断するという効果を有しております。

| 直射日光の場合         | ブラインドの場合               | オーニングの場合               |
|-----------------|------------------------|------------------------|
| エアコン使用率<br>100% | エアコン使用率<br>74% (26%改善) | エアコン使用率<br>33% (67%改善) |



住宅用オーニング「庭のポスコ」

# 連結決算概要 (要旨)

## 連結貸借対照表

(単位: 百万円)

| 科目              | 当期<br>2007年3月31日現在 | 前期<br>2006年3月31日現在 | 増減             |
|-----------------|--------------------|--------------------|----------------|
| <b>＜ 資産の部 ＞</b> |                    |                    |                |
| <b>流動資産</b>     | <b>24,345</b>      | <b>25,584</b>      | <b>△ 1,238</b> |
| 現金及び預金          | 4,688              | 7,129              | △ 2,441        |
| 受取手形及び売掛金       | 16,150             | 14,665             | 1,485          |
| 有価証券            | 149                | 188                | △ 39           |
| 棚卸資産            | 2,891              | 3,130              | △ 238          |
| その他             | 594                | 481                | 112            |
| 貸倒引当金           | △ 128              | △ 10               | △ 117          |
| <b>固定資産</b>     | <b>12,227</b>      | <b>12,090</b>      | <b>137</b>     |
| 有形固定資産          | 7,455              | 7,486              | △ 30           |
| 無形固定資産          | 117                | 80                 | 37             |
| 投資その他の資産        | 4,653              | 4,523              | 130            |
| <b>資産合計</b>     | <b>36,573</b>      | <b>37,674</b>      | <b>△ 1,101</b> |

## 連結キャッシュ・フローのポイント

### ● 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果使用した資金は、主に税金等調整前当期純利益が前期比で1,208百万円減少したこと及び売上債権の増加や仕入債務が減少するなど、前期比で運転資金が増加したこと等により1,777百万円となりました。

### ● 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、主に有形固定資産の取得による支出が前期比で181百万円増加したこと等により、397百万円となりました。

### ● 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果支出した資金は、当期において300百万円の長期借入を行ったこと等により、40百万円となりました。

(単位: 百万円)

| 科目                     | 当期<br>2007年3月31日現在 | 前期<br>2006年3月31日現在 | 増減             |
|------------------------|--------------------|--------------------|----------------|
| <b>＜ 負債の部 ＞</b>        |                    |                    |                |
| <b>流動負債</b>            | <b>7,860</b>       | <b>9,638</b>       | <b>△ 1,777</b> |
| 支払手形及び買掛金              | 6,172              | 7,308              | △ 1,136        |
| 未払法人税等                 | 234                | 788                | △ 554          |
| 賞与引当金                  | 339                | 426                | △ 87           |
| 役員賞与引当金                | 7                  | —                  | 7              |
| その他                    | 1,107              | 1,113              | △ 6            |
| <b>固定負債</b>            | <b>971</b>         | <b>871</b>         | <b>100</b>     |
| 長期借入金                  | 287                | 123                | 164            |
| 退職給付引当金                | 556                | 644                | △ 88           |
| 役員退職慰労引当金              | 116                | 103                | 12             |
| その他                    | 11                 | —                  | 11             |
| <b>負債合計</b>            | <b>8,831</b>       | <b>10,509</b>      | <b>△ 1,677</b> |
| <b>＜ 少数株主持分 ＞</b>      |                    |                    |                |
| <b>少数株主持分</b>          | <b>—</b>           | <b>12</b>          | <b>—</b>       |
| <b>＜ 資本の部 ＞</b>        |                    |                    |                |
| <b>資本金</b>             | <b>—</b>           | <b>2,015</b>       | <b>—</b>       |
| <b>資本剰余金</b>           | <b>—</b>           | <b>2,355</b>       | <b>—</b>       |
| <b>利益剰余金</b>           | <b>—</b>           | <b>22,475</b>      | <b>—</b>       |
| その他有価証券評価差額金           | —                  | 305                | —              |
| 為替換算調整勘定               | —                  | 2                  | —              |
| 自己株式                   | —                  | △ 1                | —              |
| <b>資本合計</b>            | <b>—</b>           | <b>27,152</b>      | <b>—</b>       |
| <b>負債、少数株主持分及び資本合計</b> | <b>—</b>           | <b>37,674</b>      | <b>—</b>       |
| <b>＜ 純資産の部 ＞</b>       |                    |                    |                |
| <b>株主資本</b>            | <b>27,523</b>      | <b>—</b>           | <b>—</b>       |
| 資本金                    | 2,015              | —                  | —              |
| 資本剰余金                  | 2,355              | —                  | —              |
| 利益剰余金                  | 23,153             | —                  | —              |
| 自己株式                   | △ 1                | —                  | —              |
| <b>評価・換算差額等</b>        | <b>217</b>         | <b>—</b>           | <b>—</b>       |
| その他有価証券評価差額金           | 213                | —                  | —              |
| 為替換算調整勘定               | 4                  | —                  | —              |
| <b>純資産合計</b>           | <b>27,741</b>      | <b>—</b>           | <b>—</b>       |
| <b>負債純資産合計</b>         | <b>36,573</b>      | <b>—</b>           | <b>—</b>       |

## 連結損益計算書

(単位: 百万円)

| 科目           | 当期<br>2006年4月1日から<br>2007年3月31日まで | 前期<br>2005年4月1日から<br>2006年3月31日まで | 増減         |
|--------------|-----------------------------------|-----------------------------------|------------|
| 売上高          | 26,771                            | 28,224                            | △ 1,452    |
| 売上原価         | 21,650                            | 21,726                            | △ 75       |
| 売上総利益        | 5,120                             | 6,498                             | △ 1,377    |
| 販売費及び一般管理費   | 3,205                             | 3,424                             | △ 218      |
| 営業利益         | 1,914                             | 3,074                             | △ 1,159    |
| 営業外収益        | 118                               | 94                                | 23         |
| 受取利息・配当金     | 55                                | 47                                | 8          |
| その他          | 62                                | 47                                | 15         |
| 営業外費用        | 22                                | 32                                | △ 9        |
| 支払利息         | 3                                 | 4                                 | △ 1        |
| その他          | 19                                | 28                                | △ 8        |
| 経常利益         | 2,010                             | 3,136                             | △ 1,125    |
| 特別利益         | 28                                | 0                                 | 28         |
| 特別損失         | 409                               | 298                               | 110        |
| 税金等調整前当期純利益  | 1,630                             | 2,838                             | △ 1,208    |
| 法人税、住民税及び事業税 | 739                               | 1,203                             | △ 464      |
| 法人税等調整額      | △ 95                              | △ 81                              | △ 13       |
| 少数株主利益(△損失)  | △ 12                              | 12                                | △ 24       |
| <b>当期純利益</b> | <b>998</b>                        | <b>1,704</b>                      | <b>705</b> |

## 連結株主資本等変動計算書

(2006年4月1日から2007年3月31日まで) (単位: 百万円)

| 科目                  | 株主資本  |       |        |      |        | 評価・換算差額等         |              |                | 少数株主持分 | 純資産合計  |
|---------------------|-------|-------|--------|------|--------|------------------|--------------|----------------|--------|--------|
|                     | 資本金   | 資本剰余金 | 利益剰余金  | 自己株式 | 株主資本合計 | その他有価証券<br>評価差額金 | 為替換算<br>調整勘定 | 評価・換算<br>差額等合計 |        |        |
| 前期末残高               | 2,015 | 2,355 | 22,475 | △ 1  | 26,845 | 305              | 2            | 307            | 12     | 27,165 |
| 当期変動額               | —     | —     | —      | —    | —      | —                | —            | —              | —      | —      |
| 剰余金の配当(注)           | —     | —     | △ 314  | —    | △ 314  | —                | —            | —              | —      | △ 314  |
| 役員賞与(注)             | —     | —     | △ 6    | —    | △ 6    | —                | —            | —              | —      | △ 6    |
| 当期純利益               | —     | —     | 998    | —    | 998    | —                | —            | —              | —      | 998    |
| 自己株式の取得             | —     | —     | —      | △ 0  | △ 0    | —                | —            | —              | —      | △ 0    |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | —     | —     | —      | —    | —      | △ 92             | 2            | △ 89           | △ 12   | △ 102  |
| 当期変動額合計             | —     | —     | 678    | △ 0  | 678    | △ 92             | 2            | △ 89           | △ 12   | 576    |
| 当期末残高               | 2,015 | 2,355 | 23,153 | △ 1  | 27,523 | 213              | 4            | 217            | —      | 27,741 |

(注) 2006年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。



業績の推移

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

| 科目                  | 当期<br>2006年4月1日から<br>2007年3月31日まで | 前期<br>2005年4月1日から<br>2006年3月31日まで |
|---------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー    | △ 1,777                           | 1,971                             |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー    | △ 397                             | △ 174                             |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー    | △ 40                              | △ 440                             |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額    | 4                                 | 4                                 |
| 現金及び現金同等物の増加額(△減少額) | △ 2,211                           | 1,361                             |
| 現金及び現金同等物の期首残高      | 6,560                             | 5,199                             |
| 現金及び現金同等物の期末残高      | 4,349                             | 6,560                             |

## 主要連結対象子会社の業績の概要

(単位: 百万円)

| 子会社名     | 売上高   | 経常利益 | 当期純利益 |
|----------|-------|------|-------|
| (株)ニッコー  | 1,941 | 88   | 52    |
| タカノ機械(株) | 1,213 | 175  | 100   |
| オプトワン(株) | 1,547 | △150 | △151  |

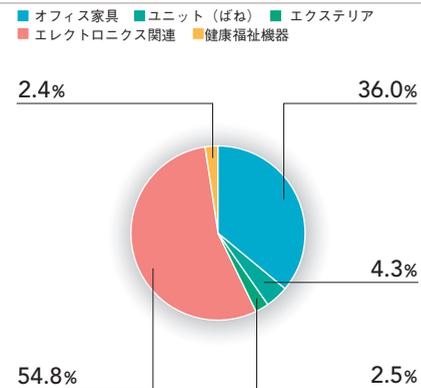
# 単体決算概要 (要旨)

## 単体貸借対照表

(単位: 百万円)

| 科目                    | 当期<br>2007年3月31日現在 | 前期<br>2006年3月31日現在 | 増減             |
|-----------------------|--------------------|--------------------|----------------|
| <b>&lt; 資産の部 &gt;</b> |                    |                    |                |
| <b>流動資産</b>           | <b>22,413</b>      | <b>23,856</b>      | <b>△ 1,443</b> |
| 現金及び預金                | 3,374              | 6,013              | △ 2,639        |
| 受取手形                  | 530                | 505                | 24             |
| 売掛金                   | 15,286             | 13,901             | 1,385          |
| 有価証券                  | 148                | 178                | △ 29           |
| 棚卸資産                  | 2,686              | 2,816              | △ 129          |
| その他                   | 507                | 443                | 64             |
| 貸倒引当金                 | △ 120              | △ 1                | △ 119          |
| <b>固定資産</b>           | <b>12,540</b>      | <b>12,560</b>      | <b>△ 20</b>    |
| 有形固定資産                | 7,106              | 7,226              | △ 119          |
| 無形固定資産                | 106                | 70                 | 36             |
| 投資その他の資産              | 5,327              | 5,263              | 63             |
| <b>資産合計</b>           | <b>34,953</b>      | <b>36,417</b>      | <b>△ 1,463</b> |

## 品目別売上高構成比



(単位: 百万円)

| 科目                     | 当期<br>2007年3月31日現在 | 前期<br>2006年3月31日現在 | 増減             |
|------------------------|--------------------|--------------------|----------------|
| <b>&lt; 負債の部 &gt;</b>  |                    |                    |                |
| <b>流動負債</b>            | <b>7,067</b>       | <b>9,084</b>       | <b>△ 2,016</b> |
| 支払手形及び買掛金              | 5,475              | 6,861              | △ 1,386        |
| 短期借入金                  | 100                | —                  | 100            |
| 一年内返済予定長期借入金           | 136                | 126                | 10             |
| 未払法人税等                 | 173                | 686                | △ 513          |
| 賞与引当金                  | 311                | 398                | △ 86           |
| その他                    | 870                | 1,011              | △ 141          |
| <b>固定負債</b>            | <b>940</b>         | <b>842</b>         | <b>97</b>      |
| 長期借入金                  | 287                | 123                | 164            |
| 退職給付引当金                | 532                | 622                | △ 89           |
| 役員退職慰労引当金              | 109                | 97                 | 12             |
| その他                    | 11                 | —                  | 11             |
| <b>負債合計</b>            | <b>8,008</b>       | <b>9,926</b>       | <b>△ 1,918</b> |
| <b>&lt; 資本の部 &gt;</b>  |                    |                    |                |
| <b>資本金</b>             | <b>—</b>           | <b>2,015</b>       | <b>—</b>       |
| <b>資本剰余金</b>           | <b>—</b>           | <b>2,355</b>       | <b>—</b>       |
| <b>利益剰余金</b>           | <b>—</b>           | <b>21,815</b>      | <b>—</b>       |
| <b>その他有価証券評価差額金</b>    | <b>—</b>           | <b>304</b>         | <b>—</b>       |
| <b>自己株式</b>            | <b>—</b>           | <b>△ 1</b>         | <b>—</b>       |
| <b>資本合計</b>            | <b>—</b>           | <b>26,490</b>      | <b>—</b>       |
| <b>負債資本合計</b>          | <b>—</b>           | <b>36,417</b>      | <b>—</b>       |
| <b>&lt; 純資産の部 &gt;</b> |                    |                    |                |
| <b>株主資本</b>            | <b>26,732</b>      | <b>—</b>           | <b>—</b>       |
| 資本金                    | 2,015              | —                  | —              |
| 資本剰余金                  | 2,355              | —                  | —              |
| 利益剰余金                  | 22,362             | —                  | —              |
| 自己株式                   | △ 1                | —                  | —              |
| <b>評価・換算差額等</b>        | <b>212</b>         | <b>—</b>           | <b>—</b>       |
| その他有価証券評価差額金           | 212                | —                  | —              |
| <b>純資産合計</b>           | <b>26,945</b>      | <b>—</b>           | <b>—</b>       |
| <b>負債純資産合計</b>         | <b>34,953</b>      | <b>—</b>           | <b>—</b>       |

## 単体損益計算書

(単位: 百万円)

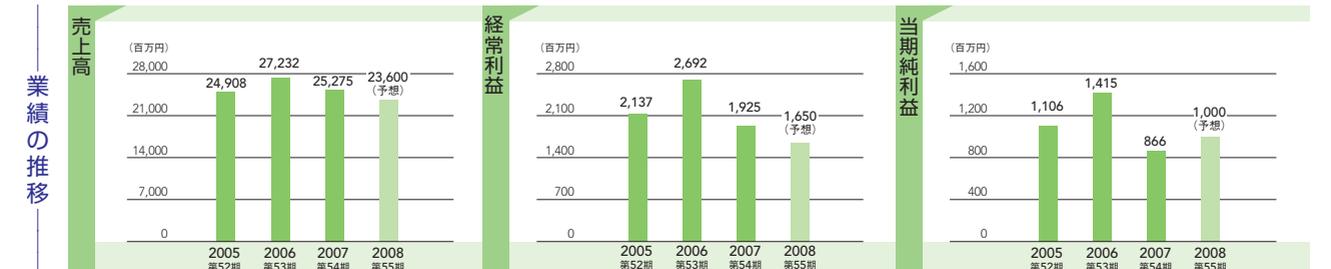
| 科目              | 当期<br>2006年4月1日から<br>2007年3月31日まで | 前期<br>2005年4月1日から<br>2006年3月31日まで | 増減             |
|-----------------|-----------------------------------|-----------------------------------|----------------|
| <b>売上高</b>      | <b>25,275</b>                     | <b>27,232</b>                     | <b>△ 1,956</b> |
| 売上原価            | 20,632                            | 21,536                            | △ 903          |
| 売上総利益           | 4,642                             | 5,695                             | △ 1,052        |
| 販売費及び一般管理費      | 2,802                             | 3,057                             | △ 254          |
| <b>営業利益</b>     | <b>1,840</b>                      | <b>2,638</b>                      | <b>△ 798</b>   |
| 営業外収益           | 108                               | 86                                | 21             |
| 営業外費用           | 22                                | 32                                | △ 9            |
| <b>経常利益</b>     | <b>1,925</b>                      | <b>2,692</b>                      | <b>△ 766</b>   |
| 特別利益            | 30                                | 0                                 | 30             |
| 特別損失            | 557                               | 271                               | 286            |
| <b>税引前当期純利益</b> | <b>1,399</b>                      | <b>2,421</b>                      | <b>△ 1,022</b> |
| 法人税、住民税及び事業税    | 633                               | 1,076                             | △ 442          |
| 法人税等調整額         | △ 100                             | △ 70                              | △ 30           |
| <b>当期純利益</b>    | <b>866</b>                        | <b>1,415</b>                      | <b>△ 548</b>   |
| 前期繰越利益          | —                                 | 589                               | —              |
| <b>当期末処分利益</b>  | <b>—</b>                          | <b>2,004</b>                      | <b>—</b>       |

## 単体株主資本等変動計算書

(2006年4月1日から2007年3月31日まで) (単位: 百万円)

| 科目                  | 資本金   | 株主資本  |              |             |           |             |        |             | 自己株式   | 株主資本<br>合計 | 評価・換算差額等         |                | 純資産<br>合計 |             |
|---------------------|-------|-------|--------------|-------------|-----------|-------------|--------|-------------|--------|------------|------------------|----------------|-----------|-------------|
|                     |       | 資本剰余金 |              |             | 利益剰余金     |             |        |             |        |            | その他有価証券<br>評価差額金 | 評価・換算<br>差額等合計 |           |             |
|                     |       | 資本準備金 | その他<br>資本剰余金 | 資本剰余金<br>合計 | 利益<br>準備金 | 退職手当<br>積立金 | 別途積立金  | 繰越利益<br>剰余金 |        |            |                  |                |           | 利益剰余金<br>合計 |
| 前期末残高               | 2,015 | 2,157 | 198          | 2,355       | 503       | 156         | 19,150 | 2,004       | 21,815 | △ 1        | 26,185           | 304            | 304       | 26,490      |
| 当期変動額               | —     | —     | —            | —           | —         | —           | —      | —           | —      | —          | —                | —              | —         | —           |
| 別途積立金の積立(注)         | —     | —     | —            | —           | —         | —           | 1,000  | △ 1,000     | —      | —          | —                | —              | —         | —           |
| 剰余金の配当(注)           | —     | —     | —            | —           | —         | —           | △ 314  | △ 314       | △ 314  | △ 314      | —                | —              | —         | △ 314       |
| 役員賞与(注)             | —     | —     | —            | —           | —         | —           | △ 5    | △ 5         | △ 5    | △ 5        | —                | —              | —         | △ 5         |
| 当期純利益               | —     | —     | —            | —           | —         | —           | 866    | 866         | 866    | 866        | —                | —              | —         | 866         |
| 自己株式の取得             | —     | —     | —            | —           | —         | —           | —      | —           | △ 0    | △ 0        | —                | —              | —         | △ 0         |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | —     | —     | —            | —           | —         | —           | —      | —           | —      | —          | —                | △ 91           | △ 91      | △ 91        |
| 当期変動額合計             | —     | —     | —            | —           | —         | —           | 1,000  | △ 452       | 547    | △ 0        | 547              | △ 91           | △ 91      | △ 455       |
| 当期末残高               | 2,015 | 2,157 | 198          | 2,355       | 503       | 156         | 20,150 | 1,551       | 22,362 | △ 1        | 26,732           | 212            | 212       | 26,945      |

(注) 2006年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。



## クローズアップ TAKANO

### 株式会社バイ・テクノロジーと業務提携

本年3月、当社と株式会社バイ・テクノロジーは、液晶パネル（以下、LCDといいます）製造関連装置事業における技術、製造、販売等に関する業務提携について基本合意いたしました。

当社画像処理検査装置事業の属しますLCD製造関連装置市場は、LCDメーカーにおける設備投資の増加から急速に拡大してまいりましたが、昨年来の需給バランスの不均衡を背景としてLCD市況が軟化し、それに伴ってLCDメーカーの投資意欲減退が見られ、現在、LCD製造関連装置需要におきましても一時的な翳りが見られる状況にあります。一方で、大型テレビ販売が予想以上の伸びを示していることから、LCD製造関連装置市場は厳しい投資環境下にあるものの、パネル価格の下落に対応しつつ、大型LCD製造装置を中心に成長を維持していくものと見られております。

このような状況下におきまして、LCD製造関連装置メーカーに対しましては、今まで以上に俊敏な技術革新および効率的な事業運営が求められており、これに対応するため、今般、当社と株式会社バイ・テクノロジーの持つ得意分野を活かし、ノウハウ、インフラ等の経営資源の相互活用を行うことによるそれぞれの事業基盤強化を目指し、業務提携の基本合意に至った次第であります。

この度、基本合意に達した両社の業務提携における具体的な提携内容につきましては、今後、両社で協議を行っていく予定となっております。

Close Up 1

### 独立型オーニング「ベガ」を NHKホールへ納入

〈エクステリア部門〉

本年2月、当社エクステリア部門では、自社ブランド製品であります独立型ジャンボオーニング「ベガ」16台を、東京都渋谷区にあるNHKホールに納入いたしました。

当社では2003年より、洋風建築の増加に伴うエクステリア製品ニーズに着眼し、ファッション性と機能性をあわせ持つ住宅用オーニング\*の開発を行うとともに、多くの人が集まる店舗や公共施設での日よけ・雨よけ用オーニングのニーズを捉え、多目的用大型サイズのオーニングの開発・製造販売に注力してまいりました。

今般、「ベガ」の特徴である開閉操作の簡易性や日よけの大きさ、風に強い設計等が評価され、NHKホールへの入館を待つ方の日よけ・雨よけとして入館通路前の約70メートルにわたり設置され、ご利用いただいております。

※オーニング：日よけ雨よけ用外構構造材

今後も、展示会等への積極的出展等を通じて、エクステリア市場のニーズを俊敏に捉え、更なる商品開発を行い、販売の拡大に努めてまいります。



Close Up 2

## 会社概要 (2007年3月31日現在)

|       |   |
|-------|---|
| 商号    | タカノ株式会社   |
| 本社所在地 | 長野県上伊那郡宮田村137   |
| 創業    | 1941年7月1日   |
| 設立    | 1953年7月18日  |
| 資本金   | 20億1,590万円  |
| 事業内容  | 事務用椅子、その他椅子等のオフィス家具、ばね、エクステリア製品、エレクトロニクス関連製品、健康福祉機器の製造並びに販売 |
| 従業員数  | 451名  |
| 上場取引所 | 東京証券取引所市場第一部  |

## 役員 (2007年6月28日現在)

|             |         |
|-------------|---------|
| 代表取締役社長     | 鷹野 準    |
| 専務取締役       | 野 溝 郁 文 |
| 常務取締役       | 鷹野 力    |
| 常務取締役       | 小田切 章   |
| 常務取締役       | 大原 明 夫  |
| 取締役         | 窪 田 守 男 |
| 取締役         | 久留島 馨   |
| 取締役         | 臼 井 俊 行 |
| 取締役 (社外取締役) | 黒 田 章 裕 |
| 取締役 (社外取締役) | 天 木 武 彦 |
| 常勤監査役       | 戸 枝 茂 夫 |
| 監査役 (社外監査役) | 長谷川 洋 二 |
| 監査役 (社外監査役) | 小 林 治 雄 |

## 事業所

|       |   |
|-------|---|
| 本社    | 〒399-4301 長野県上伊那郡宮田村137<br>TEL (0265) 85-3150 (代)           |
| 宮田工場  | 〒399-4301 長野県上伊那郡宮田村137<br>TEL (0265) 85-3155 (代)           |
| 伊那工場  | 〒399-4431 長野県伊那市西春近下河原5331<br>TEL (0265) 72-3147 (代)        |
| 下島工場  | 〒399-4431 長野県伊那市西春近小平3587-1<br>TEL (0265) 73-2088 (代)       |
| 南平工場  | 〒399-4301 長野県上伊那郡宮田村2053-7<br>TEL (0265) 85-4080 (代)        |
| 馬住工場  | 〒399-4117 長野県野ヶ根市赤穂14-353<br>TEL (0265) 81-1575 (代)         |
| 横浜工場  | 〒224-0057 神奈川県横浜市都筑区川和町639<br>TEL (045) 931-4424 (代)        |
| 特品工場  | 〒399-4301 長野県上伊那郡宮田村5450-205<br>TEL (0265) 85-3727 (代)      |
| 東京営業所 | 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-13-1タカノビル<br>TEL (03) 3253-8261 (代) |
| 函館事業所 | 〒042-0958 北海道函館市鈴蘭丘町3-88<br>TEL (0138) 31-9313 (代)          |

## グループ会社

- 株式会社ニッコー  
住所 長野県上伊那郡宮田村  
事業内容 工具・器具機械等の仕入販売  
資本金 90百万円  
出資比率 100%
- タカノ機械株式会社  
住所 長野県上伊那郡宮田村  
事業内容 省力化機械の製造販売  
資本金 50百万円  
出資比率 100%
- オプトワン株式会社  
住所 静岡県藤枝市  
事業内容 検査装置の製造販売  
資本金 50百万円  
出資比率 80%
- 台湾鷹野股份有限公司  
住所 中華民国台北縣林口鄉  
事業内容 検査装置の保守サービス  
資本金 10百万新台幣元  
出資比率 100%
- タカノコリア株式会社  
住所 韓国京畿道安山市  
事業内容 検査装置の製造販売  
資本金 10億ウォン  
出資比率 100%



本社



宮田工場



伊那工場

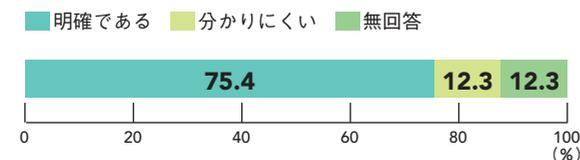


開発ビル

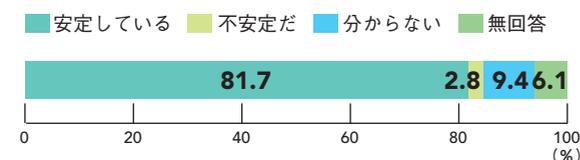
## 株主アンケート結果のご報告

タカノ通信Vol.21においてお願いをいたしましたアンケートには、多数の貴重なご回答をいただき、誠にありがとうございました。お葉書一枚一枚の向こう側に、株主のみなさまの当社に対する温かい思いや厳しさが感じられ、私ども一同、身の引き締まる思いでありました。今回は、紙面をお借りいたしまして、アンケートのご報告の紹介と、みなさまから頂戴するご質問についてご返答をしたいと思います。

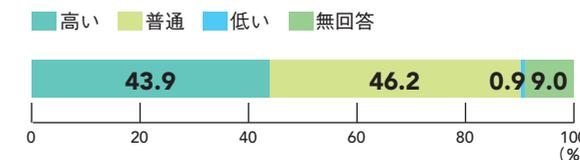
### ● 経営方針について



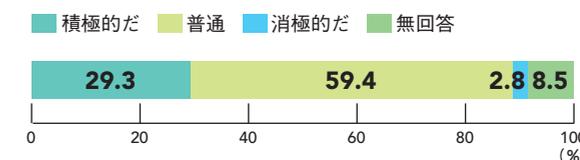
### ● 財務基盤について



### ● 利益水準について



### ● 情報公開について



### Q 事業を多方面に拡大するよりも、コア事業に絞り込んだほうがよいのではないかと

A. 一般的に、事業の多角化を行うことは、経営資源を分散してしまうというデメリットをもってありますが、当社グループでは、「事業にはライフサイクルがある。」との考えから、単一事業を行うことによるリスクを回避するため、継続的に新規事業開発に取り組んでまいりました。ただし、事業の多角化にあたっては投機的な態度ではなく、「当社のコアとなる技術を活かせる分野への展開」を基本とし新規事業開発を進め、ばね製品からオフィス家具、エクステリア製品、画像処理検査装置、健康福祉関連商品へと展開し、現在に至っております。

今後も、コア技術をより深く探求するとともに、新技術の開発、コア技術と周辺技術・外部の技術との融合等により、更なる事業開発を図ってまいります。

### ■■■ 株主アンケートご協力のお願 ■■■

当社では、引き続き株主アンケートを実施させていただき、みなさまのご意見等を今後のタカノ通信の編集に活かすとともに、より良いIR活動の実施に活かしてまいりたいと考えております。

つきましては、お手数ですが、添付いたしました「アンケートはがき」にお気づきの点を何なりとご記入のうえ、ご返送いただければ幸いです。みなさまの協力のほど、宜しくお願いたします。

株式の状況 (2007年3月31日現在)

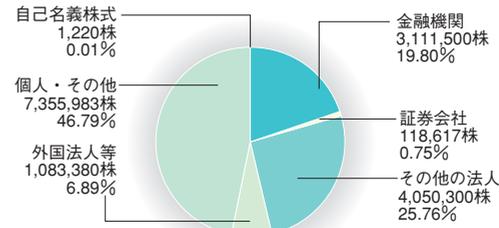
●株式・株主の総数

|          |             |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 50,000,000株 |
| 発行済株式の総数 | 15,721,000株 |
| 株主数      | 4,769名      |

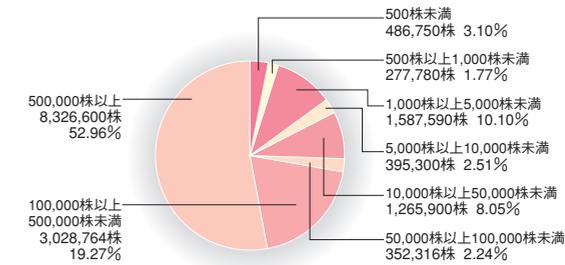
●大株主

| 株主名                       | 当社への出資状況   |        |
|---------------------------|------------|--------|
|                           | 持株数        | 持株比率   |
| コクヨ株式会社                   | 2,151,500株 | 13.68% |
| 鷹野 準                      | 1,724,500株 | 10.96% |
| 堀井 朝暉                     | 1,315,600株 | 8.36%  |
| 日本発条株式会社                  | 1,151,500株 | 7.32%  |
| みずほ信託退職給付信託日本発条口          | 1,000,000株 | 6.36%  |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 983,500株   | 6.25%  |
| 鷹野 力                      | 405,300株   | 2.57%  |
| 堀井 良子                     | 343,600株   | 2.18%  |
| 株式会社八十二銀行                 | 283,900株   | 1.80%  |
| 鷹野 ミナ                     | 271,100株   | 1.72%  |

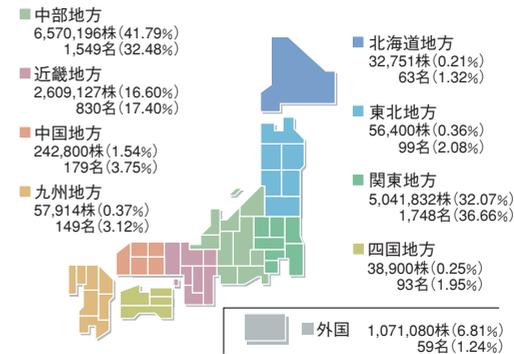
●所有者別株式の分布状況



●所有株数別株式の分布状況



●地域別株式の分布状況



株価の推移



Information

株主  
優待制度の  
ご案内



2006年度の株主優待は、1,000株以上所有のみなさまへは上記A～Eの5点の商品の中から1点お選びいただき贈呈いたしました。  
100株以上1,000株未満所有のみなさまへは当社にて製造販売している「そば関連商品詰め合わせ」を贈呈いたしました。  
今後の優待品もみなさまにおよごびいただけるよう厳選の品をお送りする予定でありますので、ご期待ください。

■■■ 株式事務手続きのご案内 ■■■

●株式に関するお手続き用紙のご請求について

株式に関するお手続き用紙（届出住所・印鑑・姓名等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求書、名義書換請求書等）書類のご請求につきましては、次の株主名簿管理人にてお電話ならびにインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。

なお、株券保管振替制度をご利用の株主さまは、お取引口座のある証券会社にご照会ください。

三菱UFJ信託銀行株式会社

0120-244-479 (本店証券代行部)

0120-684-479 (大阪証券代行部)

インターネットアドレス

<http://www.tr.mufj.jp/daikou/>